

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社丸八ホールディングス 上場取引所 名
 コード番号 3504 URL <https://www.maruhachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日野原 和夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ長 (氏名) 辻 雄太 (TEL) 045-471-0808
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月10日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	11,836	△0.4	1,552	14.0	4,060	53.5	3,705	55.5
2025年3月期	11,887	0.5	1,361	△5.0	2,645	△22.8	2,382	2.4
(注) 包括利益	2026年3月期		3,420百万円(53.2%)		2025年3月期		2,232百万円(△46.5%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	239.12	—	6.5	5.4	13.1
2025年3月期	153.75	—	4.4	3.7	11.5
(参考) 持分法投資損益	2026年3月期	—百万円	2025年3月期	—百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	79,025	58,103	73.5	3,749.22
2025年3月期	72,028	55,148	76.6	3,558.51
(参考) 自己資本	2026年3月期	58,103百万円	2025年3月期	55,148百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,582	△8,071	3,135	14,588
2025年3月期	3,190	△6,201	335	17,875

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	464	19.5	0.9
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	774	20.9	1.4
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		42.0	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,749	△0.6	705	△8.4	1,404	△12.0	963	△9.9	62.19
通期	11,600	△2.0	1,360	△12.3	2,756	△32.1	1,844	△50.2	119.02

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 ー社(社名)ー、除外 1社(社名)HATCHI SYDNEY CORPORATION PTY. LIMITED

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	16,579,060株	2025年3月期	16,579,060株
2026年3月期	1,081,540株	2025年3月期	1,081,540株
2026年3月期	15,497,520株	2025年3月期	15,497,520株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事項)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、内閣府の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢の影響を注視する必要がある。」とされており、先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要があります。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要があります。

(寝具・リビング用品事業)

当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ減収・増益となりました。

減収の主な要因は、主力のダイレクトセールス部門の販売員数の減少によるものであります。増益の主な要因は、広告宣伝費の抑制や、仕入先・調達条件の見直し及び在庫効率向上等による原価低減、配送コストの最適化をはじめとする経費全般の削減に努めた結果、利益率が改善したことによるものであります。

(不動産賃貸事業)

当連結会計年度の状況といたしましては、前連結会計年度と比べ増収・減益となりました。

増収の主な要因は、主要物件の賃料収入が堅調に推移したことによるものであります。減益の主な要因は、修繕費の計上額が前連結会計年度を上回ったためであります。

以上の結果、売上高は11,836,912千円と前連結会計年度と比べ50,902千円(0.4%)の減収となりました。営業利益は1,552,509千円と前連結会計年度と比べ190,727千円(14.0%)の増益となりました。経常利益は上記の営業利益の増加に加え、前連結会計年度に計上した為替差損150,000千円が、当連結会計年度には為替差益1,063,387千円に転じたこと等により、4,060,225千円と前連結会計年度と比べ1,414,599千円(53.5%)の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の経常利益の増加に加え、子会社清算益596,048千円や投資有価証券売却益312,282千円の計上があったこと等により、前連結会計年度と比べ1,323,045千円(55.5%)増加の、3,705,749千円となりました。

セグメント毎の状況は以下のとおりであります。

① 寝具・リビング用品事業

当セグメントにおきましては、売上高は10,672,551千円と前連結会計年度と比べ63,248千円(0.6%)の減収、セグメント利益(営業利益)は1,479,542千円と前連結会計年度と比べ219,929千円(17.5%)の増益となりました。

② 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は1,164,360千円と前連結会計年度と比べ12,345千円(1.1%)の増収、セグメント利益(営業利益)は602,648千円と前連結会計年度と比べ47,407千円(7.3%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して6,996,587千円増加し、79,025,316千円となりました。これは主に、金融機関からの借入金残高の増加3,600,000千円や親会社株主に帰属する当期純利益の計上3,705,749千円等により現金及び預金が2,567,295千円増加したことや、取得及び時価評価により投資有価証券が2,794,983千円増加したこと、並びに投資有価証券の売却に伴い証券会社への預け金が増加したこと等によりその他流動資産が1,940,035千円増加したためであります。なお、当連結会計年度に取得した主な投資有価証券は、大手金融機関発行の永久劣後債等の資本性証券であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して4,041,158千円増加し、20,921,759千円となりました。これは主に、金融機関からの借入金残高が3,600,000千円増加したことや、投資有価証券の取得等により未払金が841,606千円増加したためであります。一方で課税所得の減少等により未払法人税等が691,933千円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2,955,429千円増加し、58,103,556千円となりました。これは主に、配当金の支払い額を上回る親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことにより利益剰余金が3,240,824千円増加したことや、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が251,928千円増加したためであります。一方で、オーストラリア現地法人であるHATCHI SYDNEY CORPORATION PTY. LIMITEDの清算等により、為替換算調整勘定が537,492千円減少しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ3,286,126千円減少し、14,588,950千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローとその主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は1,582,054千円（前連結会計年度は3,190,239千円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益5,069,687千円や、減価償却費549,791千円によるものであります。一方で、法人税等の支払額1,810,266千円や為替差益1,080,525千円、子会社清算益567,276千円がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は8,071,052千円（前連結会計年度は6,201,448千円の使用）となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出5,484,485千円や定期預金の純増額7,660,072千円によるものであります。一方で、投資有価証券の売却及び償還による収入5,410,240千円がありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は3,135,074千円（前連結会計年度は335,074千円の獲得）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入11,500,000千円によるものであります。一方で、長期借入金の返済による支出7,900,000千円や配当金の支払額464,925千円がありました。

(4) 今後の見通し

寝具市場規模は引き続き概ね安定して推移すると見込まれますが、当社グループ主力のダイレクトセールスにおきましては、一般にも労働者不足の問題が依然として存在し、販売員の増員が難しい状況にあることから、次期(2027年3月期)においては減収となる見込みであります。こうした状況を受け、引き続き、特にホテル旅館等の宿泊施設向けの販売・レンタル・リース等に注力することで、ダイレクトセールス以外の販売チャネルにおいては増収を見込んでおります。

コスト面に関しましては、当連結会計年度においては経費削減に努めた結果、上昇を抑えられたものの、次期においては、近年の物価上昇の影響を踏まえ、原材料価格等のコスト増加を見込んでおり、収益性にも一定の影響が及ぶものと想定しております。

営業外損益におきましては、為替差損益が発生しないものと想定しており、当連結会計年度に計上した為替差益相当分は、次期においては減益要因となる見込みであります。

特別損益については発生を見込んでおらず、当連結会計年度に計上した特別利益の剥落が、次期においては減益要因となる見込みであります。

以上から、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高11,600百万円(前期比2.0%減)、営業利益1,360百万円(前期比12.3%減)、経常利益2,756百万円(前期比32.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1,844百万円(前期比50.2%減)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,143,495	27,710,790
受取手形、売掛金及び契約資産	2,293,639	2,236,617
有価証券	145,233	156,739
棚卸資産	1,648,259	1,607,889
その他	327,871	2,267,906
貸倒引当金	△51,234	△48,671
流動資産合計	29,507,263	33,931,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,993,099	18,059,383
減価償却累計額	△12,442,066	△12,737,263
建物及び構築物（純額）	5,551,032	5,322,120
機械装置及び運搬具	2,071,334	2,202,598
減価償却累計額	△1,864,801	△1,936,658
機械装置及び運搬具（純額）	206,533	265,940
工具、器具及び備品	649,425	650,593
減価償却累計額	△447,043	△462,978
工具、器具及び備品（純額）	202,382	187,615
土地	12,423,109	12,442,174
建設仮勘定	56,415	—
有形固定資産合計	18,439,472	18,217,850
無形固定資産	15,587	15,907
投資その他の資産		
投資有価証券	23,727,326	26,522,309
繰延税金資産	194,052	196,383
その他	181,200	170,420
貸倒引当金	△36,174	△28,827
投資その他の資産合計	24,066,404	26,860,285
固定資産合計	42,521,465	45,094,044
資産合計	72,028,728	79,025,316

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	258,784	263,977
1年内返済予定の長期借入金	7,900,000	1,000,000
未払金	467,726	1,309,332
未払法人税等	983,516	291,583
賞与引当金	149,318	142,503
割賦利益繰延	287,008	276,802
その他	686,949	569,441
流動負債合計	10,733,303	3,853,640
固定負債		
長期借入金	4,350,000	14,850,000
役員退職慰労引当金	17,682	17,682
退職給付に係る負債	293,338	288,400
長期預り保証金	1,213,940	1,229,243
繰延税金負債	135,783	546,240
その他	136,553	136,553
固定負債合計	6,147,297	17,068,118
負債合計	16,880,601	20,921,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,427,998	1,427,998
利益剰余金	54,781,033	58,021,857
自己株式	△2,216,142	△2,216,142
株主資本合計	54,092,889	57,333,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	432,541	684,470
繰延ヘッジ損益	△169	—
為替換算調整勘定	622,865	85,372
その他の包括利益累計額合計	1,055,237	769,842
純資産合計	55,148,127	58,103,556
負債純資産合計	72,028,728	79,025,316

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	11,887,814	11,836,912
売上原価	4,017,804	4,043,924
売上総利益	7,870,010	7,792,988
販売費及び一般管理費	6,508,228	6,240,478
営業利益	1,361,781	1,552,509
営業外収益		
受取利息	1,137,199	1,196,058
受取配当金	253,705	200,177
受取手数料	61,309	64,828
為替差益	—	1,063,387
その他	31,297	75,292
営業外収益合計	1,483,512	2,599,745
営業外費用		
支払利息	40,597	85,338
為替差損	150,000	—
租税公課	3,663	3,265
その他	5,405	3,425
営業外費用合計	199,667	92,029
経常利益	2,645,626	4,060,225
特別利益		
固定資産売却益	107,700	2,283
投資有価証券売却益	82,318	312,282
投資有価証券償還益	845,124	356,578
子会社清算益	—	596,048
特別利益合計	1,035,143	1,267,193
特別損失		
投資有価証券売却損	66	217,624
固定資産除却損	1,243	11,334
子会社清算損	—	28,772
特別損失合計	1,310	257,731
税金等調整前当期純利益	3,679,458	5,069,687
法人税、住民税及び事業税	1,506,974	1,092,011
法人税等調整額	△210,219	271,925
法人税等合計	1,296,754	1,363,937
当期純利益	2,382,704	3,705,749
親会社株主に帰属する当期純利益	2,382,704	3,705,749

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,382,704	3,705,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△602,821	251,928
繰延ヘッジ損益	△169	169
為替換算調整勘定	453,183	△537,492
その他の包括利益合計	△149,806	△285,395
包括利益	2,232,897	3,420,354
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,232,897	3,420,354
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	52,863,254	△2,216,142	52,175,111
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益			2,382,704		2,382,704
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,917,778	—	1,917,778
当期末残高	100,000	1,427,998	54,781,033	△2,216,142	54,092,889

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,035,362	—	169,681	1,205,044	53,380,155
当期変動額					
剰余金の配当					△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益					2,382,704
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△602,821	△169	453,183	△149,806	△149,806
当期変動額合計	△602,821	△169	453,183	△149,806	1,767,972
当期末残高	432,541	△169	622,865	1,055,237	55,148,127

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,427,998	54,781,033	△2,216,142	54,092,889
当期変動額					
剰余金の配当			△464,925		△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益			3,705,749		3,705,749
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,240,824	—	3,240,824
当期末残高	100,000	1,427,998	58,021,857	△2,216,142	57,333,714

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	432,541	△169	622,865	1,055,237	55,148,127
当期変動額					
剰余金の配当					△464,925
親会社株主に帰属する当期純利益					3,705,749
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	251,928	169	△537,492	△285,395	△285,395
当期変動額合計	251,928	169	△537,492	△285,395	2,955,429
当期末残高	684,470	—	85,372	769,842	58,103,556

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,679,458	5,069,687
減価償却費	549,892	549,791
固定資産除却損	1,243	11,334
固定資産売却損益(△は益)	△107,700	△2,283
投資有価証券売却損益(△は益)	△82,251	△94,657
投資有価証券償還損益(△は益)	△845,124	△356,578
子会社清算損益(△は益)	—	△567,276
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,228	△11,008
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,551	△6,814
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,677	△4,937
割賦利益繰延の増減額(△は減少)	△74,550	△10,206
受取利息及び受取配当金	△1,390,904	△1,396,236
支払利息	40,597	85,338
為替差損益(△は益)	156,530	△1,080,525
売上債権の増減額(△は増加)	303,781	57,022
棚卸資産の増減額(△は増加)	70,840	40,566
仕入債務の増減額(△は減少)	15,625	4,289
未払消費税等の増減額(△は減少)	189,228	△130,303
その他	△71,193	△38,084
小計	2,409,016	2,119,116
利息及び配当金の受取額	1,414,751	1,358,542
利息の支払額	△40,597	△85,338
法人税等の支払額	△592,931	△1,810,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,190,239	1,582,054

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	1,031,430	△7,660,072
有形固定資産の取得による支出	△225,103	△336,380
有形固定資産の売却による収入	241,532	2,633
無形固定資産の取得による支出	△4,065	△2,279
無形固定資産の売却による収入	3,135	—
投資有価証券の取得による支出	△14,561,534	△5,484,485
投資有価証券の売却及び償還による収入	7,334,594	5,410,240
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△1,378	783
その他	△20,060	△1,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,201,448	△8,071,052
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,750,000	11,500,000
長期借入金の返済による支出	△2,950,000	△7,900,000
配当金の支払額	△464,925	△464,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	335,074	3,135,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	363,470	67,797
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,312,663	△3,286,126
現金及び現金同等物の期首残高	20,187,740	17,875,076
現金及び現金同等物の期末残高	17,875,076	14,588,950

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品及びサービス別に事業戦略を立案し、事業活動を展開していることから、報告セグメントは「寝具・リビング用品事業」及び「不動産賃貸事業」としております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「寝具・リビング用品事業」は、主に羽毛ふとん、敷きふとんをはじめとする寝具・リビング用品の製造、販売、レンタル等を行っております。

「不動産賃貸事業」は、主に企業向けにテナントビル等の不動産の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引高は原則として第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,532,251	10,157	10,542,408	—	10,542,408
その他の収益(注) 3	203,548	1,141,857	1,345,406	—	1,345,406
外部顧客への売上高	10,735,800	1,152,014	11,887,814	—	11,887,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	230,947	230,947	△230,947	—
計	10,735,800	1,382,961	12,118,762	△230,947	11,887,814
セグメント利益	1,259,612	650,056	1,909,669	△547,887	1,361,781
セグメント資産	51,829,671	17,619,595	69,449,266	2,579,461	72,028,728
その他の項目					
減価償却費	254,817	286,013	540,831	9,061	549,892
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	165,146	28,170	193,316	3,461	196,778

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△230,947千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント利益の調整額△547,887千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(3) セグメント資産の調整額2,579,461千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている収益が含まれており、寝具・リビング用品事業においては、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引が、不動産賃貸事業においては、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	寝具・リビング 用品事業	不動産賃貸事業			
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,507,358	9,998	10,517,357	—	10,517,357
その他の収益(注) 3	165,192	1,154,362	1,319,554	—	1,319,554
外部顧客への売上高	10,672,551	1,164,360	11,836,912	—	11,836,912
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	226,278	226,278	△226,278	—
計	10,672,551	1,390,639	12,063,190	△226,278	11,836,912
セグメント利益	1,479,542	602,648	2,082,191	△529,681	1,552,509
セグメント資産	59,138,579	17,382,901	76,521,481	2,503,835	79,025,316
その他の項目					
減価償却費	252,119	290,827	542,947	6,843	549,791
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	271,452	56,073	327,526	1,154	328,680

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額△226,278千円は、セグメント間取引消去であります。
 - (2) セグメント利益の調整額△529,681千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。
 - (3) セグメント資産の調整額2,503,835千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 3. その他の収益には、顧客との契約から生じる収益のうち、収益認識会計基準等の適用範囲外とされている収益が含まれており、寝具・リビング用品事業においては、企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」の範囲に含まれる金融商品に係る取引が、不動産賃貸事業においては、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれるリース取引等が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	3,558.51円	3,749.22円
1株当たり当期純利益金額	153.75円	239.12円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,382,704	3,705,749
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,382,704	3,705,749
普通株式の期中平均株式数(株)	15,497,520	15,497,520

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当連結会計年度末 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	55,148,127	58,103,556
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	55,148,127	58,103,556
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	15,497,520	15,497,520

(重要な後発事象)

該当事項はありません。